

# 令和7年産 麦類技術情報 第3号

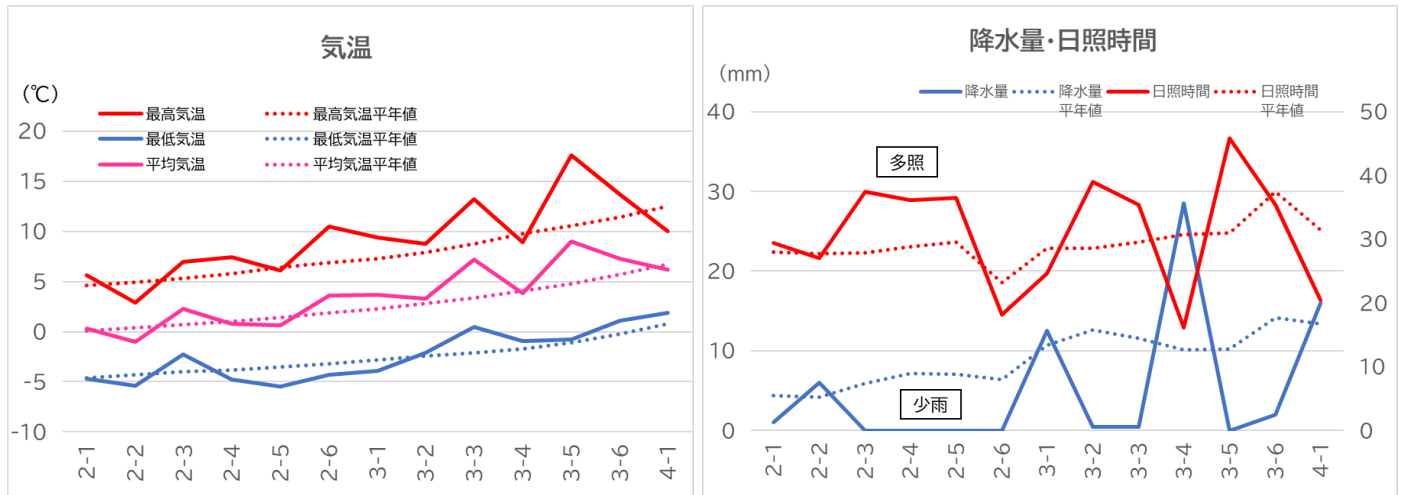
令和7年4月11日 宮城県美里農業改良普及センター

Tel 0229-32-3115 Fax 0229-32-2225

URL <https://www.pref.miyagi.jp/site/misato-index/>



## 1 気象経過（2月第1半旬～ アメダス鹿島台、下図1）



冬期間は最低気温が低く推移しましたが、2月下旬以降、徐々に平年より暖かい日が多くなっています。

播種以降、時折降雨はあるものの少雨多照の傾向が続いています。

## 2 生育調査と生育概況

表1 生育調査結果

| 品種         | 地区         | 区分    | 播種日   | 3月20日      |             |             | 4月10日      |             |             |
|------------|------------|-------|-------|------------|-------------|-------------|------------|-------------|-------------|
|            |            |       |       | 草丈<br>(cm) | 茎数<br>(本/㎡) | 幼穂長<br>(mm) | 草丈<br>(cm) | 茎数<br>(本/㎡) | 幼穂長<br>(mm) |
| シラネ<br>コムギ | 大崎市<br>鹿島台 | 本年値   | 11/30 | 10.8       | 750.0       | 0.2         | 21.0       | 1326.7      | 1.6         |
| 夏黄金        | 涌谷町        | 本年値   | 11/5  | 10.4       | 662.2       | 0.5         | 26.2       | 896.4       | 3.3         |
|            |            | 前年比・差 | +13   | 92%        | 85%         | -0.5        | 107%       | 156%        | -2.7        |
|            |            | 平年比・差 | +4    | 97%        | 84%         | -0.1        | 117%       | 111%        | -1.0        |

※ シラネコムギの12月15日は出芽前のため欠測。ほ場変更のため前年値、平年値なし。

シラネコムギ、夏黄金とも3月下旬の高温で急速に茎数が増加しており、幼穂長は平年に比べやや遅れています。

気象庁1か月予報(4月10日発表)をもとに今後の生育ステージを予測すると、シラネコムギでは減数分裂期:5月3日、出穂期:5月12日、開花期:5月22日、夏黄金では減数分裂期:4月29日、出穂期:5月7日、開花期:5月17日となっています。(※5月10日以降は平年気温で予測。実際の気温により前後します。)

管内の状況から、大麦は出穂期:4月24日～28日ごろ、開花期:5月1日～5日ごろと予測されます。

3 今後の管理について

(1)追肥

- ・下表2、3を参考に追肥しましょう。減数分裂期の目安は下図1を参考としてください。
- ・シラネコムギでは、減数分裂期追肥を窒素成分で8～9kg/10a程度に増量することにより穂揃期追肥を省略することができます。

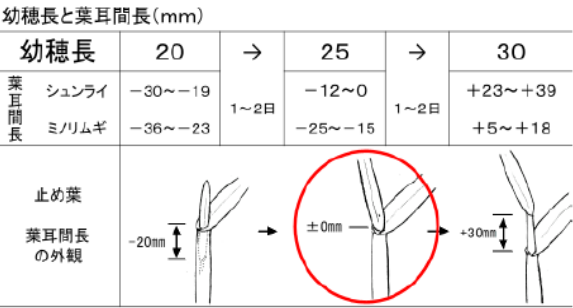
減数分裂期の判断(大麦)

普及に移す技術第81号(参考資料)

表2 麦類標準追肥体系(減数分裂期追肥以降)

| 施用時期          |       | 4月中～下旬                        | 5月上～中旬                        |
|---------------|-------|-------------------------------|-------------------------------|
|               |       | 減数分裂期追肥                       | 穂揃期追肥                         |
| 栽培品種          | 肥料形態  | 小麦<幼穂長2～5cm><br>大麦<幼穂長2～3cm>  | <80～90%が出穂>                   |
|               |       | 【一穂粒数増加】                      | 【千粒重,<br>タンパク含量向上】            |
| シラネ<br>コムギ    | 窒素成分量 | 5kg/10a                       | 2.5kg/10a                     |
|               | 肥料現物量 | 11kg/10a(尿素)<br>24kg/10a(硫安)  | 5.5kg/10a(尿素)<br>12kg/10a(硫安) |
| 夏黄金           | 窒素成分量 | 5kg/10a                       | 5kg/10a                       |
|               | 肥料現物量 | 11kg/10a(尿素)<br>24kg/10a(硫安)  | 11kg/10a(尿素)<br>24kg/10a(硫安)  |
| ホワイト<br>ファイバー | 窒素成分量 | 2.5kg/10a<br>(5kg/10a)        | —                             |
|               | 肥料現物量 | 5.5kg/10a(尿素)<br>12kg/10a(硫安) | —                             |

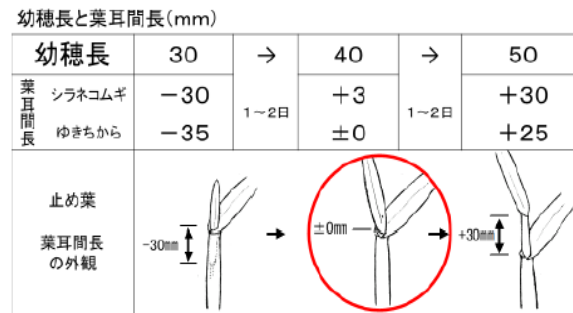
※ 資材選択は例。  
※ ホワイトファイバーの減数分裂期追肥では、葉色が41未満(SPAD値)の場合  
は5kg/10aを追肥する。



圃場で大麦の追肥作業の目安を判断するときは、葉耳間長±0mm  
以上に達した茎が全茎数の10～20%程度が適当(硬質粒を考慮)

減数分裂期の判断(小麦)

普及に移す技術第84号(参考資料)



圃場で小麦の追肥作業の目安を判断するときは、葉耳間長±0mm  
以上に達した茎が全茎数の40～50%程度に達した時期が適当

図1 減数分裂期の目安

(2)赤かび病防除

- ・赤かび病菌が産出するかび毒、デオキシニバレノールは人畜に中毒症状を引き起こすため、麦類への赤かび粒の混入限度は0.0%と厳しく設定されています。

・防除時期の目安

- 1回目:開花始め～開花期
- 2回目:1回目の7～10日後
- (3回目:2回目の7～10日後)
- ※夏黄金は3回防除が基本、他品種では天候不順など多発が予想される場合

・感染、発生後では防除効果が低くなります。  
降雨が続くような気象条件であっても、晴れ間をぬって作業を実施するなど、確実に防除しましょう。

農作業安全確認運動展開中！  
令和7年3月1日から6月30日

～忙しい中でもご安全に～

シートベルト・ヘルメットの着用を徹底！



●危険個所では  
減速・迂回を！

全国農作業安全確認運動  
農林水産省